

2024年度 事業報告書

2024年度は、浜松市より優良民間社会福祉事業施設として推挙され、天皇陛下からの御下賜金を拝受する名誉をいただき、法人・職員にとって大きな励みとなった。ご利用者の潤いある生活の実現に向けた取り組みや、地域公益活動の一環として、城西地区(旧いもほりの家)での茶話会の定期開催により地域の福祉ニーズの把握等を行った。運営では、職員個々の努力と介護報酬改定により、特養入居を中心に高稼働を維持し前年を上回る収益をあげることができたが、物価高騰による費用増が大きく影響し経営的には苦戦を強いられた。今後も事業サービスの最適規模を模索しながら、地域の福祉サービス向上に努めていきたい。

<顧客の視点>

1. 地域、利用者ニーズに柔軟に対応することができる。

地域の高齢者が安心して生活できるサービス提供として、旧いもほりの家での新規サービス転用については、行政と継続協議中で決定には至っていない。利用者が日々の生活の中で、生きがいや安心感の持てるサービス提供については、家族を招いての敬老会開催、フェスタさくまへの参加など実施した。高齢者生活福祉センター(定員19名)の有効利用については、現在7名入居中ではあるが入居促進に至らない。地域公益活動としては、旧いもほりの家を利用した茶話会継続や各種団体の協議会等に積極的に参加し、多職種で情報共有を図った。

<業務プロセスの視点>

2. 地域資源との連携を深め、開かれた施設サービスが提供できる。

リスク管理については、実効性あるBCP(事業継続計画)へとバージョンアップ作業を行った。介護事故防止・虐待防止の取り組みとしてリスク・身体拘束廃止・虐待防止の委員会を毎月開催し、職員研修を実施した。職員確保のための採用力強化については採用募集折り込み等の媒体により3名の中途正職員採用につながった。働きやすい職場環境のためWi-Fi環境を整備し、インカム運用中だが通信環境や職員周知に課題を残した。また、施設ホームページの見直しと新たな施設パンフレットの検討を行った。

<職員の学習と成長の視点>

3. 全職員が専門性、組織性、人間性を高め、自分らしく能力が発揮できる。

資格取得の支援体制強化の取り組みを継続するとともに、業務実践の質向上のための施設内学会を実施し、静岡県高齢者福祉研究大会、聖隷福祉学会で外部発表を行った。職員満足度向上や業務負担軽減策として、送迎時等の運転手当運用を継続し、役職手当と資格手当の一部改定を実施した。

<財務の視点>

4. 最適事業規模による持続可能な安定した経営基盤が確立できる。

財務的数値は以下のとおりである。物価高騰による費用増が収益増を大きく上回り、経常増減差額は予算数値9,751千円に対し、▲4,935千円の実績であった。

□労働生産性の向上

①給与換算職員一人当たりサービス活動収益前年度比2%以上の計画に対し、▲0.2%の実績

であった。(職員一人当たりサービス活動収益、7,380 千円)

- ②在宅サービスにおける給与換算職員一人当たり利用者延件数前年度比 5%以上の計画に対し、前年度比▲13.5%の実績であった。(在宅職員一人当たり利用者延件数、1,157 人)

□法人経常増減差額率の向上

法人経常増減差額率 2%以上の計画に対し、▲1.2 %の実績(経常増減差額▲4,935 千円)
長期的資源に見合う事業規模の計画策定については、現状規模維持の検討にとどまった。
正職員離職率 5%以下の計画に対し 0%の実績(正職員数、期首 41 名、退職者 0 名)

<地域における公益的な取組みについて>

公益的な取組みを以下のとおり行った。

- ① 社会福祉法人等による利用者負担軽減制度により利用料の負担軽減
- ② 広報誌「ほほえみ」の発行により地域への福祉・介護の情報提供
- ③ 地域の事業所や関係機関で組織する「さくまだ和いネット」に参加し、多職種で高齢者を見守る取り組みに参加
- ④ 地域包括北遠中央圏域協議体委員として、北遠地域の地域課題等を把握するとともに関係機関としての情報提供
- ⑤ 旧いもほりの家を利用し、地域住民同士の交流の場として茶話会や、介護説明会、健康教室など多職種連携による活動を実施
- ⑥ さくまの里秋祭りを実施し、ご入居者や地域住民との交流を実施。

2024 年度 利用実績表

	特 養		ショート	
平均介護度	3.8		2.4	
1日平均利用者数	44.6 人		19.9 人	
利用延べ数	16,279 人		7,245 人	
稼働率	101.3%		99.3%	
新規利用者数	19 人		68 人	
	デイ一般	デイ認知	元気はつらつ	訪問介護
平均介護度	1.5	1.9	—	1.1
1日平均利用者数	15.3 人	4.5 人	7.3 人	8.3 人
利用延べ数	3,944 人	1,150 人	672 人	3,043 人
稼働率	61.0%	55.7%	—	—
新規利用者数	28 人	7 人	2 人	15 人
	居宅支援		高福祉センター	
平均介護度	—		1.0	
1日平均利用者数	67 人		6.5 人	
利用延べ数	804 人		2,388 人	
稼働率	—		81.7%	
新規利用者数	30 人		6 人	

※元気はつらつ教室:延べ利用者数は稼働日数 92 日(水・金)を基に算出

※居宅支援:平均利用者数は1ヶ月の給付管理対象者数の年間平均を掲載